

主催:立命館大学国際言語文化研究所
共催:立命館大学ゲーム研究センター
協力:京都大学大学院文学研究科吉岡洋研究室

国際ワークショップ

遊戯、メディア、アイデンティティ

日時:2013年10月16日(水)
15:00~18:00 (開場 14:30)

場所:立命館大学 衣笠キャンパス 末川記念会館第3会議室

基調講演

ジョス・デ・ムル (エラスムス大学教授)

「ホモルーデンス 2.0. 遊戯、メディア、アイデンティティ」
“Homo Ludens 2.0: Play, Media and Identity”

報告者:吉岡 洋 (京都大学大学院文学研究科教授)

院生からのコメント:田邊 健太郎 (立命館大学大学院先端総合学術研究科)

:川崎 寧生 (立命館大学大学院先端総合学術研究科)

コメンテーター:吉田 寛 (立命館大学大学院先端総合学術研究科准教授)

司会:仲間 裕子 (立命館大学産業社会学部教授)

【講演者紹介:ジョス・デ・ムル Jos de Mul】

エラスムス大学哲学部教授。当大学「情報とコミュニケーションテクノロジーの思想」研究所所長。専門領域は哲学的人間学、芸術と文化の哲学、情報とコミュニケーションテクノロジーの哲学。前国際美学学会会長。主著に *Romantic Desire in (Post)Modern Art and Philosophy* (State University of New York Press, 1999), *The Tragedy of Finitude. Dilthey's Hermeneutics of Life* (Yale University Press, 2004), *Cyberspace Odyssey* (Cambridge Scholars Publishing, 2010)。これらの著書は英語、仏語、独語、中国語、韓国語などに翻訳されている。Premium Erasmianum Research Prize と Socrates Prize を受賞。

参加無料・事前申込不要 質疑応答部分のみ通訳あり

お問い合わせ先:立命館大学国際言語文化研究所

Tel:075-465-8164 / Fax:075-465-8245 / E-mail: genbun@st.ritsumei.ac.jp